

# 山口県営繕工事完成図書の電子提出要領

山口県土木建築部建築指導課

## (目的)

- 1 本要領は、山口県土木建築部建築指導課が発注する営繕工事(建築工事、電気設備工事、機械設備工事及び関連工事)の完成図書における電子提出の取扱について定める。

## (用語の定義)

- 2 本要領に使用する用語の定義は次に定めるところによる。
- ・「完成図書」：工事完成時の検査に際して提出するものであり、設計図書、「公共建築工事標準仕様書(国土交通省大臣官房営繕部監修)」、「提出書類等一覧(業務・工事・設備)(山口県作成)」等に定めるものをいう。
  - ・「完成図」：設計図書に従い施工した工事内容に基づく完成図面をいう。
  - ・「工事写真」：施工管理の手段として、各工事の施工段階及び工事完成後明視できない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況、工事中の災害写真等を「工事写真撮影ガイドブック(一般社団法人 公共建築協会発刊)」に基づき撮影したものをいう。
  - ・「完成写真」：工事完成時、引渡しを行う目的物の外観・内観等を撮影したものをいう。

## (適用基準等)

- 3 電子提出に当たり、以下の基準等を適用するものとする。
- ・国土交通省大臣官房営繕部「営繕工事写真撮影要領」
  - ・国土交通省大臣官房営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック(平成30年度版)」
  - ・山口県土木建築部建築指導課「デジタル工事写真の小黑板情報電子化基準」

## (電子提出対象項目)

- 4 (1) 営繕工事にかかる電子提出を求める項目は、完成図、工事写真、完成写真、各種調査票、その他特記仕様書に記載のあるものとする。
- (2) 各種調査票とは、木材使用実績報告書、建設副産物情報交換システム(COBRIS)工事登録証明書、下請工事発注・資材利用状況報告書(請負代金3千万円以上の工事のみ対象)をいう。

## (電子提出確認書の提出)

- 5 請負者は、工事着工までに電子提出対象項目等の必要事項を記載した「電子提出確認書(工服用)」を監督職員に提出し、協議するものとする。

## (完成図の形式等)

- 6 完成図は、工事目的物の完成時の状態を表現した全ての設計図とし、形式は、「製本図」、「黒表紙付図面(以下、「黒表紙」という)」、「電子媒体」とする。  
製本図及び黒表紙の作成要領等は「山口県営繕工事完成図作成要領」による。

### (完成図の電子媒体)

- 7 (1) 完成図の電子媒体は、CADデータと画像データで提出する。
- (2) 画像データの形式は、原則PDF及びTIFFとし、これによらない場合は監督職員との協議による。
- (3) CADデータの形式は、原則オリジナルデータ（作成に使用したCADデータ）、SFC形式(SXFに対応したもの)とする。WTO（「政府調達に関する協定」に規定する特定役務のうち、総務大臣の定める金額以上で契約した建設工事）対象工事の場合、SFC形式に加えP21形式も提出する。
- (4) 電子媒体は、CD-R又はDVD-R（以下「CD-R等」という。）に格納し1部提出する。複数枚になる場合はラベルに何枚目／総枚数を明記する。
- (5) CD-R等の論理フォーマットは、CD-RはJOLIETとし、DVD-RはUDFとする。
- (6) CD-R等は、プラスチックケースに格納し、別紙1の表記例を基にケースの表紙及び背表紙に「工事番号(監督職員に確認)、年度、工事名、工期、発注者名、受注業者名、格納内容、ウイルス確認状況」を表記する。ディスク表面に直接印刷したものも可とするが、電子媒体に損傷がないようにする。

### (工事写真の電子媒体)

- 8 (1) 工事写真の作成は、「工事写真撮影ガイドブック」及び「営繕工事写真撮影要領」によるものとする。また、小黑板情報電子化を行った工事写真については、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化基準」によるものとする。
- (2) 工事写真の電子媒体は、画像データで提出する。
- (3) 画像データの形式は、原則としてJPG/JPEGとし、これによらない場合は監督職員との協議による。
- (4) 電子媒体はCD-R等に格納し、1部を提出する。仕様は完成図と同様とし、完成図を格納したCD-R等に含めることができる。
- (5) 工事写真の確認項目等は別紙1により、フォルダは工種毎に格納する。

### (完成写真の電子媒体)

- 9 (1) 完成写真の電子媒体は、画像データで提出する。
- (2) 画像データの形式は、原則としてJPG/JPEGとし、これによらない場合は監督職員との協議による。
- (3) 電子媒体はCD-R等に格納し1部を提出する。仕様は完成図と同様とし、完成写真のみを格納したCD-R等とする。
- (4) 完成アルバムの提出が求められている場合、同封することができる。

### (CD-R等作成要領)

- 10 (1) 完成図におけるCD-R等は、以下の要領で作成する。
  - (A) 完成図フォルダ  
ファイルを格納するためのフォルダは、別紙2により構成する。

図面フォルダ名称は、工事発注年度（西暦）4桁、工事種別（建築：A、電気：E、機械：M）、を半角で入力し、工事名を全角で入力する。

（例）フォルダ名：2020A○○○○工事 JW 完成図

(B) 完成図各データフォルダ

図面フォルダの直下に「PDF図面」「TIFF図面」「CAD（作成に使用したCADソフト名）図面」「SFC（SXF）図面」のフォルダを作成してファイルを格納する。

(2) ファイルの作成は次のとおりとし、各フォルダ内に格納する。

(A) 図面ファイル

オリジナル形式データファイルとSFC（SXF）データファイルを作成する。

ファイル名は図面の通し番号、図面名称を付したものとする。

（例）ファイル名：001 配置図

(B) 画像データファイル

PDF形式（解像度は600dpi程度とする。）及びTIFF形式（解像度は400dpi程度とする。）とし、1図面毎に1ファイルで作成する。

ファイル名は、図面ファイルと同様とする。

(3) ウイルス対策

提出前に次の各項目に従ってウイルス対策を行う。

- i. ウイルス対策ソフトは指定しないが、シェアの高いものを利用するよう努める。
- ii. ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新したものを利用する。

(4) ラベル

ラベルは別紙1の表記例を基に作成した情報をCD-R等の表面に記載すること。

## 附 則

この要領は、令和2年4月1日から施行する。

## ○工事写真

全ての工事にかかる工事写真の電子媒体は下記の確認項目を満たすものを提出すること。

項目	内容	備考
カメラの設定	画素数 1280×960 以上	1M 程度
保存形式	JPG/JPEG	
	Excel やその他工事写真縮小ソフトでまとめる場合は元データ (JPG) も併せて提出。	
ファイル名	任意	
フォルダ構成	任意 (工種毎が望ましい)	※ 1
提出媒体	CD-R または DVD-R	2 部提出
媒体の表示	工事名、請負業者名等	※ 2
媒体のケース	プラスチックケース	※ 3
セキュリティ	ウイルスチェックを実施	※ 4

※ 撮影箇所や枚数については「工事写真撮影ガイドブック」に準ずること

※ 1 場所・工種など区分がわかりやすいものとする。

※ 2 提出媒体に表示する項目は以下のとおり。

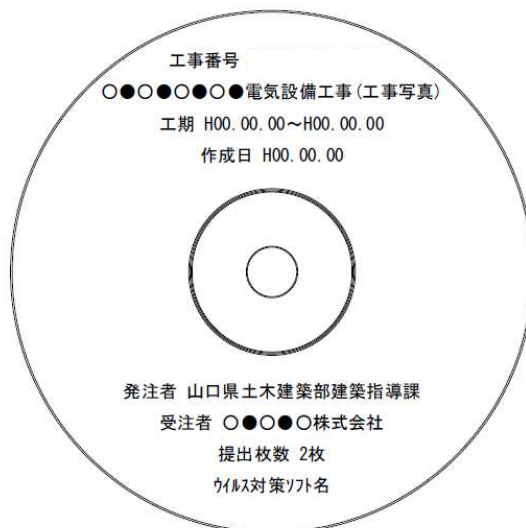
- ① 工事番号 (事業番号) ※監督職員に確認すること
- ② 工事名 (工事名の末尾に (工事写真) とつけること。)
- ③ 工期
- ④ 提出媒体の作成日
- ⑤ 発注者名称 (山口県土木建築部建築指導課)
- ⑥ 請負者名称
- ⑦ 提出枚数
- ⑧ ウイルス対策ソフト名

※ 3 ケースの背表紙に※ 2 ②④を表示する。

※ 4 ウイルス対策ソフトによる検閲は、定義ファイルが最新のものであること。

## ○CD-R等への表記例

カメラ設定：画素数 1280×960 以上 (1M 程度)  
 保存形式：JPG/JPEG  
 提出媒体：CD-R 等



# 完成図 CD-R等 フォルダ及びファイル構成図

電子媒体

